



西條辰義さん
大阪大学社会経済研究所教授。研究分野は公共経済学、実験経済学など。消費行動を探るユニークな研究を展開。

相手の損が自分の喜び。 日本人の“いじわる脳”。

「いじわる」をテーマにした興味深い研究がある。大阪大学の西條辰義教授らの経済に関する研究で、日本人、中国人、アメリカ人の被験者にお金を出し合ってひとつのものを作るゲームをさせるといふもの。

「頑張った人には金額を多く配分し、そうでない人には少ない金額を配分すると日本人は、自分が3000円得するより、たとえ自分が損をしても相手に3000円損をさせる方法を選びます。中国人やアメリカ人はあくまで相手は相手、自分は自分というスタンス。これに対して日本人はぬけがけして出ようとする杭を打つゲームを繰り返すうち、その構造が分かってきて、仕方なくお互い協力し始めるのです」(西條教授)

いじわる脳は日本人の資質。この自覚が対いじめへの心構えに!?